

ぽっかぽか 年中



◇1月の様子

室内では、お正月遊びのコマ回しが人気で日々練習に励んでいました。

1人ができるようになると、お集りで発表をして、他の子どもがんばろうと意欲が連鎖していきます。何度失敗してもあきらめずに取り組む姿勢に大人も感動の日々です。

できることが増えた！と喜ぶ子ども達の自信にあふれた笑顔はとても輝いていました。

給食のメニューでフライドポテトを食べたことをきっかけに「ハンバーガー屋さんやりたい」とごっこ遊びへつながりました。マクドナルドにする？モスバーガーがいい？とどんな店にするか、また準備にはなにが必要かななど、子ども達で意見を出し合い決めていきました。お会計にはペイペイを使う、消毒液も置こうねと今の時代に沿った再現遊びを楽しみました。小道具の制作は小グループを決めて行いました。同じごっこ遊びでも一年前は「どうやってつくるの？」とわからないことを聞いていた年中さんでしたが、今では「こうやってつくりよう」と自分たちで考え協力しながらつくることができている成長を感じます。

これからも子どもが主体的に活動できるよう「やりたい！」をふくらませながら遊びの幅を広げていきたいとおもいます。

◇話を聞く姿勢

クラスや年齢別活動のお集りでの姿勢がお手本のようにかっこよくなってきています。

先月の子ども会で伝えてきた合言葉「グーチョキパーで座りましょう/話をしている人の方を向きましょう/さされてからこたえましょう」が身についてきて、静かになる時間、目が合う時間が短くなりました。

今月の集まりでは、がんばったこと発表会や子ども自身が手遊びを披露するなど注目される場を多く設けました。みんなから認められたり褒められる嬉しさが話を聞く姿勢に表れているようです。

憧れの年長さんへ進級するまであと1ヶ月。2月は3日にお茶の稽古に招待されています。話を聞く姿勢に加え礼儀・作法にも挑戦の年中さん。楽しみにしているようです。

張り切る反面緊張も見られてくると思いますが、安心して臨めるようサポートしていきたいですね。

